

Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル 13
8月1日開催「世界無形文化遺産フォーラム」
 ～歓び、祈り、大地、歌、踊り～
観覧申込を本日より受付開始！

公益社団法人全日本郷土芸能協会は、東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京が主催する Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル 13 のひとつとして、2021年8月1日(日)に、ヒューリックホール東京において「世界無形文化遺産フォーラム」を開催します。

本フォーラムでは、世界五大陸六ヶ国で行った民族芸能現地調査の報告、東北三県の芸能と東京の太鼓の実演、そして世界の無形文化遺産に造詣が深いゲストを迎え、世界無形文化遺産の魅力と重要性を多角的視点で語るトークセッションを実施します。

本フォーラムの観覧申込受付を6月14日(月)より開始しました。是非ご来場ください。



* 世界無形文化遺産フェスティバル 2020 から世界無形文化遺産フォーラムへ

「世界無形文化遺産フェスティバル 2020」として、昨年4月に日本初披露の芸能を含む五大陸六ヶ国(インドネシア共和国、エストニア共和国、エチオピア連邦民主共和国、トンガ王国、ブータン王国、ホンジュラス共和国)の芸能を東京に招聘する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により残念ながら中止となりました。今回、各国からの団体を招聘できない中、少しでも皆様にそれぞれの民族芸能のすばらしさをお伝えする機会として、本フォーラムを開催いたします。

開催概要

- 日時 : 2021(令和3)年8月1日(日) 14:00~17:00
- 会場 : ヒューリックホール東京(東京都千代田区有楽町 2-5-1 有楽町マリオン 11F)
- 入場料 : 無料(抽選制 定員約400席)
- 公式WEBサイト : <https://wfes.jp/wforum/>
- 開催内容 : 「世界無形文化遺産フォーラム」

- 【レポート】古今東西で紡ぎ、つながる“歌と踊り”：五大陸六ヶ国の芸能

内容: 世界無形文化遺産フェスティバル2020で招聘予定だった世界五大陸六ヶ国の芸能の現地調査報告及び映像を交えてそれぞれの貴重な芸能を紹介します。

- 【実演】“大地”に舞う！若き担い手たち：東北三県と東京の芸能

内容: 東京の太鼓で幕開けし、東北復興の願いをこめて東北三県の歌と踊りを披露します。

- 【トークセッション】芸能は“歓びと祈り”でできている—私たちが出会った世界の歌と踊り

内容: 民族芸能等に造詣の深いゲストを迎え、風土に根差した芸能の魅力や重要性について、様々な視点で語っていただきます。

※プログラムの詳細は公式WEBサイト <https://wfes.jp/wforum/> をご参照ください。

※手話通訳、車椅子対応あり

※本公演は新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底して実施します。また、ご来場のお客様へも感染症対策へのご理解・ご協力を賜りたく、公式サイト <https://wfes.jp/wforum/> に記載の内容をご一読いただき、遵守くださいますようお願い申し上げます。

※新型コロナウイルス感染症の状況により内容等を変更する場合があります。

- 参加方法 : 事前申込による抽選

申込期間: 2021年6月14日(月)~7月15日(木)23:59 (往復はがきは7月15日消印有効)

【WEB申込】公式WEBサイトの専用申込フォーム(<https://wfes.jp/wforum/application-form/>)より申込。

【往復はがき】1通につき1名まで申込可能。

〈往信面〉①氏名(フリガナ) ②郵便番号・住所 ③電話番号 ④メールアドレス(任意)

⑤性別(任意) ⑥職業(任意)

〈返信面の表〉郵便番号、住所、氏名

以上を記入の上、世界無形文化遺産フォーラム事務局(〒106-0032 東京都港区六本木 4-3-6-206)宛に申込。

※WEB申込もしくは往復はがきで、お1人様につき1回まで、1名様分の応募が可能です。

※応募締切後、当落に関わらず7月20日(火)頃に通知します。

※座席は指定席です。(約400席)

※車椅子席や介添の方の同席、手話通訳をご希望の方は、申込フォーム・はがきにお書き添えください。

※抽選結果を友人・家族を含む第三者へ販売ないし譲渡することはできません。

※ご本人確認のため、入場時に身分証明書の確認をさせていただく場合があります。

※いただいた個人情報は、本フォーラムの運営管理の目的のみに利用します。

■プログラム :開場 13:00 開演 14:00 終演 17:00

プログラム	出演者／登壇者
【実演】 「東京の太鼓」 オープニング演奏	大江戸助六太鼓、東京ろう者和太鼓倶楽部鼓友会
【レポート】 「ガヨの伝統舞踊」 インドネシア共和国 「セト・レーロ セトの多声歌唱」 エストニア共和国	福岡正太(国立民族学博物館教授) 岩崎まさみ(北海学園大学開発研究所特別研究員)
【実演】 「秋保の田植踊」 宮城県仙台市	湯元の田植踊保存会
【レポート】 「エチオピアの民族芸能」 エチオピア連邦民主共和国 「トンガの歌と踊り ラカラカ」 トンガ王国	招聘芸能選考委員会エチオピア現地調査団 石村智(東京文化財研究所無形文化遺産部音声映像記録研究室長)
【実演】 「じゃんがら念仏踊り」 福島県いわき市	福島県立小名浜海星高等学校チーム「じゃんがら」
【レポート】 「東ブータンのヤクの踊り」 ブータン王国 「ガリフナ民族の歌と踊り」 ホンジュラス共和国	久保田裕道(東京文化財研究所無形文化遺産部無形民俗文化財研究室長) 富田晃(弘前大学准教授)
【実演】 「仰山流笹崎鹿踊」 岩手県大船渡市	仰山流笹崎鹿踊保存会
【トークセッション】 芸能は“歓びと祈り”のできている—私たちが出会った世界の歌と踊り	・ゲスト デーモン閣下(アーティスト) 竹内海南江(リポーター・ミステリーハンター) 大石始(ライター) ・モデレーター 久保田裕道(東京文化財研究所無形文化遺産部無形民俗文化財研究室長)

■主催:東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

■後援(予定):インドネシア共和国大使館、エストニア共和国大使館、エチオピア連邦民主共和国大使館、トンガ王国大使館、在東京ブータン王国名誉総領事館、ホンジュラス共和国大使館、岩手県、宮城県、福島県

■企画・制作:公益社団法人全日本郷土芸能協会



公益社団法人 全日本郷土芸能協会
JAPAN FOLK PERFORMING ARTS ASSOCIATION

公益社団法人全日本郷土芸能協会とは

日本全国各地に伝えられている様々な郷土芸能は、誇るべき大切な文化財です。当協会は、郷土芸能の保存団体および郷土芸能に関心を持つ個人を会員とした、日本で唯一の全国組織です。日本各地に伝承されている郷土芸能の振興と育成を図り、その発展に寄与することを目的として設立。文化庁、自治体等の委託をうけ、海外芸能団の招聘や日本の民俗芸能の海外派遣、その他郷土芸能に関する企画制作や調査等、様々な事業を行っています。 公式 WEB サイト：<http://www.jfpaa.jp/>

「Tokyo Tokyo FESTIVAL」とは

オリンピック・パラリンピックが開催される東京を文化の面から盛り上げるため、多彩な文化プログラムを展開し、芸術文化都市東京の魅力を伝える取組です。

「Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル 13」とは

斬新で独創的な企画や、より多くの人々が参加できる企画を幅広く募り、Tokyo Tokyo FESTIVALの中核を彩る事業として、東京都及び公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京が実施するものです。国内外から応募のあった2,436件から選定した13の企画を、「Tokyo Tokyo FESTIVALスペシャル13」と総称し、展開しています。 公式WEBサイト：<https://ttf-koubo.jp/>

取材・掲載に関する問合せ : 世界無形文化遺産フォーラム事務局

公益社団法人全日本郷土芸能協会内(担当: 森下、小岩)

TEL: 03-6804-2660 / FAX: 03-6434-9435 / E-mail: wfes2020@jfpaa.jp